

時間割コード	G2B46011	開講年度	2026				
授業題目	経済分析のためのITスキル入門ゼミ					担当教員	三上 亮
英文授業名	Introduction to IT Skills for Economics						
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・3時限	対象学生	全
講義室	共通教育 2 4 講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学D P						
	的確に情報を収集し、理解し、発信する力				⇔	講義中紹介するソフトウェアやサービスを適宜利用できるようなになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム	ストラテジー・デザイン人材養成コース						
(4)授業の概要	本講義では、これから経済学を学ぶ予定のプログラミング未経験者及び初学者向けに、データを活用した実証分析を行う際に必須となる、各種ITスキルを身に着けることを目的とする。講義中、実際に様々なソフトウェアに触れることで、世の中にどのようなソフトフェアが存在するのかを知り、それぞれの活用方法について学ぶ。毎回の講義では教員の解説を交えながら、各自で演習課題に取り組み、講義内容の確認をする。						
(5)授業のキーワード	プログラミング,IT,データ分析,グループワーク,レポートのフィードバック						
(6)授業計画	第1回: インストラクション 第2回: PCの基本操作技術 第3回: e-Stat 第4回: Excel 第5回: データの型について 第6回: 条件分岐 第7回: 回帰分析 第8回: Power Query 第9回: Python 第10回: ループ文 第11回: 乱数 第12回: R 第13回: 関数 第14回: Github 第15回: まとめ						
(7)成績評価の方法	提出された課題（原則毎回の講義で、当日の講義内容を確認するための課題を課す）の内容によって評価（100%）する。						
(8)成績評価の基準	以下の基準を1項目満たしていれば「標準的である」，2項目満たしていれば「やや上にある」，3項目満たしていれば「かなり上にある」，3項目満たし、かつ教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」 ・講義で解説を行った課題を解決できる。 ・講義で扱った応用的な課題を解決できる。 ・講義で扱った応用的な課題を独自の方法で解決できる。						
(9)事前事後学習の内容	講義に使用する資料を事前にダウンロードして持参し、資料を元に毎回予習・復習を行うこと(第1回~第15回の講義ごとにそれぞれ60分程度)。また、必要に応じて講義中に紹介した参考文献等を適宜参照すること。						
(10)履修上の注意	講義ではPCの使用を前提とします。事前にMicrosoft Excelをインストールしたパソコンを毎回持参してください。						
(11)質問,相談への対応	授業中の質問を歓迎する。個別の質問がある場合は必ず、事前にメール(mikami@shinshu-u.ac.jp)でアポイントメントを取り、オフィスアワー(火曜日の第4時限:12:20~13:00)に研究室(経法504:三上研究室)に来ること。また、アポイントメントを取る際に相談内容を教えて頂ければ、より良い対応ができます。必要に応じて、Zoom等を用いてオンラインでの対応も可能です。						
(12)授業への出席	本授業は「信州大学における授業の出席に関する要項」第4に規定する「学修の補充の対象とする事由」で欠席した場合のみ、5回までは配慮をします。						
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	ポータルサイト上に毎回資料を掲載するので、各自で課題に取り組む事。						
【教科書】	指定しない。						
【参考書】	必要に応じて、授業中に随時紹介します。						